

早めの 広域避難



青色は万一、利根川の堤防が決壊した場合浸水が予想される地域です。町のほぼ全域に浸水がおよぶと予想されます。

洪水時避難場所	
北部公民館	
JA邑楽館林板倉北支所	
西小学校	
板倉中学校	
東小学校	
南小学校	
アピタ館林店	
北小学校	
JA邑楽館林板倉西支所	
板倉高等学校	
中央公民館	
東洋大学板倉キャンパス	
道の駅きたかわべ	
合の川防災ステーション	

避難指示の種類

緊急の度合	避難指示などの種類	町からの呼びかけの内容(例)	とるべき行動	
	低	避難準備	大雨・洪水警報が発令されました。利根川・渡良瀬川が増水しています。避難の準備をしてください。	いつでも避難できるように、避難の準備をしましょう。ラジオ・テレビの放送、町役場からの広報に注意しましょう。お年寄りや子どもは、早めに避難しましょう。
	中	避難勧告	利根川・渡良瀬川の堤防が決壊するおそれがありますので、避難場所に避難を始めてください。	お互いに助け合って、近くの避難場所に、速やかに避難を始めましょう。自動車による避難はできるだけやめましょう。
高	避難指示(避難命令)	利根川・渡良瀬川の堤防がで決壊する危険があります。直ちに、避難場所に避難してください。	近くの避難場所に直ちに避難しましょう。	

広域避難のすすめ
もし、板倉町で利根川などの氾濫により堤防が決壊するなど大規模水害が発生した場合、町で定める、標高が高い避難所には町民の6割程度の収容能力がありません。そこで、避難の考えかたの一つとして、災害の危険がある地域から逃れる「広域避難」があります。例えば、町外の浸水しない地域の親類宅や高速道路のサービスエリアなどが考えられます。また、館林市、邑楽郡内や加須市、古河市、野木町と相互応援協定を結んでいますので、これらの地域への避難が可能です。今後、他に近隣の自治体との協議を進め、受け入れ先を増やしていく予定です。

広域避難をする場合は、避難準備情報やその前の早めのタイミングで避難行動を開始することが重要です。なお、車での避難は、あくまで早い段階での広域避難やお年寄りや身体が不自由なかななどの要支援者の避難に限ります。もし、避難勧告が発令されましたら車を問わず徒歩での避難をお願いします。

問合せ 行政安全係
内線 122

非常持ち出し品の例

- 必ず入れておくもの**
飲料水、食料品、貴重品、救急用品、ヘルメット、懐中電灯、携帯ラジオ、タオル、防寒具
- 入れておくと便利なもの**
マスク、軍手、毛布、衣類、下着、洗面用具、ウェットティッシュ、ローソク、ライター、ナイフ、ロープ、電池、携帯電話のバッテリー、ビニール袋、トイレトペーパーなど



飲料水や食料品は3日以上を目安に用意しておきましょう。

9月に発生した「関東・東北豪雨」により、近隣地域が甚大な被害を受けました。明日、起きるかもしれない災害に備えましょう。

何を持ってどこへ避難する

今 日起こるかもしれない災害。避難するとき何を持って行くかを初めて考えているようではいけません。少しでも早く避難するために、普段から非常持ち出し品をまとめておきましょう。非常持ち出し品として何を用意しておくかは各家庭によって異なります。避難するとき何を持ってどこへ避難するか、まずは家族の皆さんで話し合うことから始めましょう。



両手が自由になるように非常持ち出し品はリュックサックに入れて、すぐに持ち出せるようにしましょう！

今日起こるかもしれない
政府の発表では、30年以内に70%の確率で首都直下型地震が発生すると言われています。また、9月の「関東・東北豪雨」では、常総市など多くの地域に大きな被害がありました。このように災害はいつ発生するかわかりません。みなさんは、災害に対して普段から準備をしているでしょうか。

家庭でも備蓄品の準備を
災害が発生した場合、公的な支援物資はすぐに届かないかもしれません。町でも、災害に備えて飲料水や食料などの備蓄品を準備しています。が、収納場所などの関係で数に限りがあります。そのため、ご家庭で非常食などの防災グッズを備えておくことが重要です。

新たな備蓄法の考えかたとして、「ローリングストック法」があります。この方法は、日常的に非常食を食べて、食べたら買い足す、食べ回しながら備蓄するものです。この方法であれば気がついたら、消費期限が切れていたということが無くなります。